

活性炭ろ過機

活性炭ろ過機は、原水中の残留遊離塩素を処理する事を目的として作られた製品です。逆洗工程によりろ材中に溜まったゴミ等の排出、ろ材のほぐしを行い繰り返し使用できますが、残留遊離塩素の処理能力に限界がある為、ろ材交換が必要になります。原水中に鉄分が多く存在すると、活性炭自体がコーティングされ、残留遊離塩素の処理能力が落ちる事になりますので別途専用処理装置が必要になります。

仕様

項目	単位	20C	T/N/W	40C	T/N/W	60C	T/N/W	90C	UT/N/W	120C	UT/N/W	200C	UT/N/W
ろ材量		16		35		55		90		120		200	
矽石量		4		5		5		12		15		20	
最大通水量(注)	m ³ /h	1.5		2.5		3.5		3.6		4.7		8.3	
逆洗時流量	m ³ /h	0.9				1.5		1.5~2		2~2.5		4~4.5	
配管口径	A	20						25		40			
排水配管	A	15合成ゴム						20		25			
使用可能圧力	MPa	0.15~0.5											
耐圧	MPa	0.8											
電源	AC	AC100V 50/60Hz											
消費電力	VA	常用3、工程移動中6						常用3、工程移動中200					
逆洗・洗浄時間	分	約26											
逆洗・洗浄周期		T(外部信号再生)、N(日数再生)、W(曜日再生)											
使用可能温度		5~45											
梱包重量	kg	46		84		123		220		280		460	
稼働重量	kg	58		96		150		270		340		540	

処理水量(処理可能水量は目安量として下さい)

原水中の残留遊離塩素(ppm)	処理可能水量(m ³)											
	20C	T/N/W	40C	T/N/W	60C	T/N/W	90C	UT/N/W	120C	UT/N/W	200C	UT/N/W
0.5	1120		2800		4400		7200		9600		16000	
1	560		1400		2200		3600		4800		8000	
1.5	420		1050		1650		2700		3600		6000	
2	280		700		1100		1800		2400		4000	

(注) 無断コピー禁止、著作権は全て(株)丸山製作所に帰属します。

本仕様ならびに装備・性能は予告なく変更することがあります。